



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：井上 修 副会長：鈴木一比古 幹事：加藤 篤 公共イメージ向上委員長：瀧谷恵二

 <p>よいことのために 手を取りあおう</p>	<p>2025-2026年度 RI会長メッセージ</p> <p>よいことのために手を取りあおう</p>	<p>2025-2026 RI会長 フランチェスコ・ アレツォ 〈イタリア〉</p>	
<p>第1749回例会 令和7年8月19日(火)</p>			

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 伊那中央ロータリー讃歌 唐澤千明ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・松本空港 RC 米山奨学委員長 永原靖幸 様
- ・松本空港 RC 米山奨学生 申 採原 様
- ・出雲 RC 多田浩之 様
- ・支援留学生 ラムザン アシャール 様 (オンライン)
- ・支援留学生 ジュ イェソン 様 (オンライン)

■ 会長談話 井上修会長



裏千家の家元千玄室氏をご逝去されました。ロータリアンとしても広く活動され、国際 RC の理事、ロータリー日本財団理事長であられ、世界 62ヶ国 250 回歴訪、茶道を通じて世界平和を訴えられた方です。国際ロータリー栄誉賞を受賞 (2004 年)・・・レーガン大統領、ゴルバチョフ大統領、日本では橋本龍太郎総理以降二人目であり、ロータリアンとして初受賞です。皆でご冥福をお祈りしたいと思います。

ドイツの物理学者・相対性理論を提唱し、20 世紀の天才と言われたアインシュタイン博士は 1922 (大正 11) 11 月 17 日から 12 月 29 日までの 43 日間、日本に滞在し、全国 10 カ所で講演を行いました。福岡での講演が最後で、前日の 12 月 23 日には夫妻で門司三井倶楽部に宿泊しました。彼の旅行の前後の言動を着目し、我々日本人が置かれている世界での立場を再認識したいと思います。

来日時に宿泊された奈良ホテルで彼が弾いたというピアノが現存しています。未だに記念コンサート等が開催されています。彼の前段のメッセージは真贋論争も起こりました。真贋の是非はともかく、彼が離日の時に残した感想は原文通りとの事です。真であれ贋であれ、我々日本人は 21 世紀の世界を導く責を負っていると考え行動する事が肝心です。

アインシュタイン博士—1922 年来日途上の「北野丸」船上で、11 月 43 歳

近代日本の発達ほど、世界を驚かせたものはない。この驚異的な発展には、他の国と異なる何ものかがなくてはならない。果たせるかな、この国の三千年の歴史がそれであった。この長い歴史を通して、一系の天皇をいただいているということが、今日の日本をあらせしめたのである。私はこのような尊い国が、世界に一方所位なくてはならないと考えていた。なぜならば、世界の未来は進むだけ進み、その間、幾度か戦いは

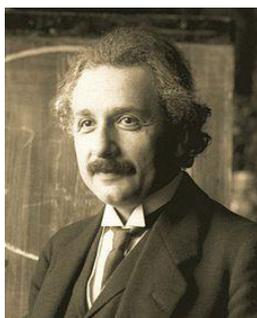
繰り返され、最後には戦いに疲れる時がくる。その時人類はまことの平和を求めて、世界的な盟主を挙げねばならない。この世界の盟主なるものは、武力や金力ではなく、凡ゆる国の歴史を抜き越えた、最も古くまた尊い家柄ではなくてはならぬ。世界の文化はアジアに始まってアジアに帰る。それはアジアの高峰、日本に立ち戻らねばならない。吾々は神に感謝する。日本という尊い国を作って置いてくれたことを。

12月29日、アインシュタイン博士は門司港から日本郵船の榛名丸で帰国された。離日の前日、「大阪朝日新聞」に日本国民への感謝のメッセージを掲載した。「予が1ヶ月に余る日本滞在中特に感じた点は、地球上にも、また日本国民の如く爾（しか）く謙譲にして且つ篤実の国民が存在してゐたことを自覚したことである。世界各地を歴訪して、予にとつてまた斯くの如き純真な心持のよい国民に出会つたことはない。又予の接触した日本の建築絵画その他の芸術や自然については、山水草木がことごとく美しく細かく、日本家屋の構造も自然にかなひ、一種独特の価値がある。故に予はこの点については、日本国民がむしろ欧州に感染をしないことを希望する。又福岡では畳の上に坐つて見、味噌汁も啜つてみたが、其の一寸の経験からみて、予は日本国民の日本生活を直ちに受け入れることの出来た一人であることを自覚した。

奈良ホテル



アインシュタイン博士



■ ビジターご挨拶

多田浩之様



皆様、こんにちは。私は、出雲ロータリークラブより参りました、アクサ生命保険株式会社の多田と申します。職業分類は「生命保険」でございます。伊那中央ロータリークラブにおかれましては、弊社の平田が日頃よりお世話になっております。

本日は、勤続35年の特別休暇を頂戴し、これまでご縁をいただいたお客様、そしてロータリークラブの皆様にご挨拶の気持ちをお伝えしたく、参加させていただきました。

私は、伊那中央ロータリークラブの30周年の折に入会させていただき、6年間にわたり多くの学びと温かい交流を頂戴いたしました。その後、昨年まで石川県金沢市に勤務しており、能登半島地震の際には、企業やロータリークラブを通じて多くの義援金を賜りましたこと、改めて心より御礼申し上げます。

今年1月より、出雲ロータリークラブにて活動を開始しております。出雲クラブは創立75年を迎える歴史あるクラブでございます。ご存知の通り、出雲では全国の神々が集われる「神在月」が11月に訪れます。ぜひ皆様にもこの神秘的な季節に、出雲の地へお越しいただければと存じます。

また、出雲大社は全国的にも有名ですが、正式には「出雲おおよしろ」と申します。ご参拝の際には、ぜひその由緒にも触れていただければ幸いです。

本日はこのような機会を頂戴し、誠にありがとうございました。今後とも、皆様とのご縁を大切に、ロータリーの精神を胸に活動してまいります。

■ ニコニコボックス

◆井上修 多田さん、良くぞお越し頂きました。勤続35年の休暇を使われて、この伊那に来て頂いた事、本当にありがたくお礼申し上げます。現在の赴任地、出雲でもロータリアンとしてご活躍と聞いています。出雲から故郷・奈良経由で遠方までお疲れ様でした。在籍時は伊那西高校の大阪研修にも帯同して頂き、その向学心には頭が下がる思いを致しておりました。今日はゆっくり楽しんで行って下さい。

◆井上修 松本空港ロータリークラブ
・米山奨学委員長 永原靖幸 様
・米山奨学生 申採原（シン チェウオン）様
ようこそ、おいで頂きました。本日の卓話、楽しみにしています。

◆加藤篤 松本空港 RC 永原様、米山奨学生シン チェウオン様、RC 元会員多田様ようこそお越し下さいました。本日は卓話をお願いいたします。一年間幹事を務めさせていただきます加藤です。よろしく願い致します。

◆矢島宏 井上丸の無事の出航、おめでとうございます。早速東京 RC 訪問、又衛星クラブ設立など楽しそうです。私も今日から途中乗船します。加藤幹事、橋爪 SAA の舵で楽しい航海にしましょう。

馬場秀則さんのベスグロ優勝コンペ、また80歳のお祝い(傘寿)をみんなで盛り上げましょう。多田さん、ようこそ。元気でなにより。今宵は飲みましょう。

◆池田幸平 4月依頼歯痛に悩まされ、座薬に頼る毎日でしたが、昨日ようやく口が開くようになり、何でも食べれるようになりました。万歳。この痛みを井上会長に分けてあげたかった。

◆伊澤和男 遠い神の国より多田ちゃん、ようこそ。ゆっくりしてってください。

◆田中真人 松本空港 RC 永原様、米山奨学生シン・チェウオン様、伊那中央 RC にお越しいただきありがとうございます。本日の卓話、楽しみにしております。

◆出雲RC 多田浩之様

皆さん、お久しぶりです。出雲ロータリークラブの多田です。本日永年勤続35年の休暇をいただき、伊那、金沢を旅行しています。35年勤続できたのは、お世話になったお客様のおかげと感謝しております。本日はささやかですが、ニコニコボックスにいらせて頂きます。

■ 幹事報告

加藤篤幹事

幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・「ロータリーの友」8月号紹介 池上幸平ロータリー情報副委員長



RI 会長メッセージ 「8月は会員増強、新クラブ結成推進月間」です。

会員増強とは、単に会員数を増やすことではありません。自分自身の大きな目的のために、時間や才能、心をささげたいと願う人々を迎え入れることとっています。

ロータリークラブに「所有者」はいません。クラブは、次の世代に託す「贈り物」なのです。この贈り物を育み、他の人を招き入れるとき、ロータリーは「良いこと」

をする力として、未来へ続いていけるのです。毎月「会員増強の月」意識して友情と創意工夫、共通の目的を通して、ロータリーを共に成長させ、「よいこと」のために団結しましょうとのことです。

会員増強のためのヒント 戦略的オープン例会 10 のポイント

- 1、招待状を出す。
- 2、ゲストの情報を共有する。
- 3、役割分担。
- 4、名前を呼ぶ
- 5、明るい対応と名刺交換。
- 6、座席の配置の工夫を
- 7、楽しい卓話。
- 8、ゲストに自己紹介の機会を。
- 9、資料や動画の活用。
- 10、フォローアップ。 私たちのクラブはいくつクリアできているのかしら。

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識。 田中真人委員長よく読んでください。

ロータリーあるある相談室。 相談 ロータリー用語が分かりにくくて仕方ありません。

回答 あなた方の内容を理解しづらいのは、ロータリーに関する基礎的知識が不足しているためです。最も良い解決策は、学ぶ頻度を高め、用語に無理なく慣れていくことです。ロータリーの友を、よく読んで勉強したいものです。

■ クラブフォーラム

「米山記念奨学委員会」

・委員長あいさつ 田中真人米山記念奨学委員長



本日は松本空港ロータリークラブから米山記念奨学委員長の永原様、米山奨学生の申 採原（シン・チェウオン）様にお越しいただきました。

簡単に紹介致します。永原様は一昨年松本空港ロータリークラブの会長を経験されてご活躍されました。また松本空港ロータリークラブは地区の米山記念奨学委員会に副委員長を輩出しており、米山に対して積極的に取り組みされております。

申様は韓国のソウルご出身で日本には3年前に来日されました。現在は信州大学経法学部総合法律学科に在籍中で経営と法律の勉強をしております。日本語も堪能で日常会話は話すことも理解も出来るということで本日の卓話が楽しみです。

・米山奨学生 申採原さんの紹介とご挨拶 松本空港 RC 米山奨学委員長 永原靖幸 様



本日は伊那中央ロータリークラブにお招きいただきありがとうございます。私は松本空港ロータリークラブ米山記念奨学委員長の永原と申します。本日はよろしく願いいたします。

シンさんは今年の5月から当ロータリークラブの米山奨学生として参加いただいています。まだ3カ月ほどですが積極的に参加交流されてメンバーにも慕われております。

・卓話 申採原 様



本日は貴重な機会をいただきありがとうございます。松本空港ロータリークラブ 米山奨学生のシン・チェウオンと申します。本日は私自身の自己紹介、最近参加させていただいた活動、なぜ日本に留学しこの信州で学んでいるのか、そして将来の目標についてお話しします。

私の出身は韓国の首都ソウルです。ソウルは人口約950万人の大都市で、政治・経済・

文化の中心地として常に発展し続けています。高層ビルが立ち並ぶ一方で歴史的な建物や伝統も残っており、歴史と現代が融合した独特の街並みがあります。食文化も豊かで、キムチやビビンバなどの伝統料理から若者に人気のカフェ文化まで多様です。

私は 2003 年に韓国で生まれ 2019 年に高校に入学しました。高校生活の中で日本留学を決心し、高等学校を卒業した後も 1 年間勉強し、2023 年から信州大学に入学しました。今は大学 3 年生として学んでいますが、この 3 年間は本当に早く感じます。特に日本での生活を通じて語学力や自立心だけでなく、人との関わり方を大きく学んだと実感しています。

2025 年 5 月から、松本空港ロータリークラブの例会に参加しています。最初のときは緊張しましたが皆さまが温かく迎えてくださり、すぐに安心できました。実際に例会の中でロータリーの理念に触れることで「自分も将来は社会に還元できる人材になりたい」という思いがさらに強くなりました。また同じ 5 月に「第 5 回食育フェスお仕事体験」に参加しました。そこで私はカウンセラーの轟さんが担当する「お花屋さんブース」でお手伝いをしました。子どもたちが花を選びアレンジメントを作る姿はとても印象的で、私自身も楽しい時間を過ごせました。ここで強く感じたのは世代を超えた交流の大切さです。地域との交流や、世代を超えたコミュニケーションの大切さを実感した貴重な経験でした。

日本留学を決めたきっかけは、先に日本の留学をしている先輩が行った留学説明会でした。そこで日本の大学生活の学びについて具体的な体験談を聞くことができ、自分も日本の大学で留学してみたいと思いました。また新しい異文化・言語環境で生活することで自分への挑戦になり、成長につながると確信しました。このような経験がきっと私にとって貴重な経験になると思って留学の道を選びました。

・謝辞 井上会長

本日はありがとうございました。シンさんの卓話から韓国と日本を繋ぐという強い意志を感じました。技術的な交流はあったものの文化的な交流はあまりなくて日本語の歌が韓国で聞くことが無かったですが、日韓ワールドカップでようやく日本語の歌が韓国で歌われた過去があるくらい国同士の交流が無い関係なので、シンさんのような個人の活動が今後日韓の良い関係を作ってくれると思います。



■ 出席報告

会員数39名 出席免除会員4名 長欠会員1名 本日出席者 (例会場)27名 (ZOOM)1名
事前メイク0名 出席率82.35% 前回出席率 修正なし

■ 点 鐘

13:30

次回例会

8月26日(火)

14:30 集合 マレットゴルフ大会 (大芝高原マレットゴルフ場)

18:30 点鐘 納涼家族例会 (海老屋料理店)